

### 専門分野・児看護学 授業計画

授業科目及び時間数	小児看護の展開方法 1単位 15時間		
開講時期	2年次 後期		
担当教員	芝口由美子	実務経験	有
<p>&lt;科目のねらい&gt; 各発達段階における健康障害を持つ小児と家族を理解し、看護展開ができる基礎的能力を身につけることがねらいである。</p> <p>&lt;到達目標&gt; 1. 小児が健康障害を持つことにより生じる問題をとらえ、小児の健康段階に応じた小児と家族への看護が考えられる。</p>			
授業計画・内容・担当教員			
1回目	小児看護の展開方法	講義	
2回目	乳児期の病児と家族の看護（急性胃腸炎の病児の事例展開）	グループワーク	
3回目			
4回目	幼児期の病児と家族の看護（ネフローゼ症候群の病児の事例展開）	グループワーク	
5回目			
6回目	学童期の病児と家族の看護（気管支喘息の病児の事例展開）	グループワーク	
7回目			
8回目	小児看護の実施・評価	ロールプレイ	
評価方法	課題学習 100%		
受講生に対するメッセージ	この科目は、DVDの事例を活用して、看護の展開をしていきます。課題学習が多いですが、3年次の実習に繋がるので頑張りましょう。		
テキスト	系統看護学講座 専門分野 小児看護学〔1〕小児看護学概論 小児臨床看護総論 医学書院 系統看護学講座 専門分野 小児看護学〔2〕小児臨床看護各論 医学書院		
参考書	発達段階からみた小児看護過程 医学書院		